



江戸巻
十

特別
64
6327
10



江戸雑十巻目

堤 浄保おひりの子

▲後系見付新橋の形之宿今又橋の石橋堀角田川也

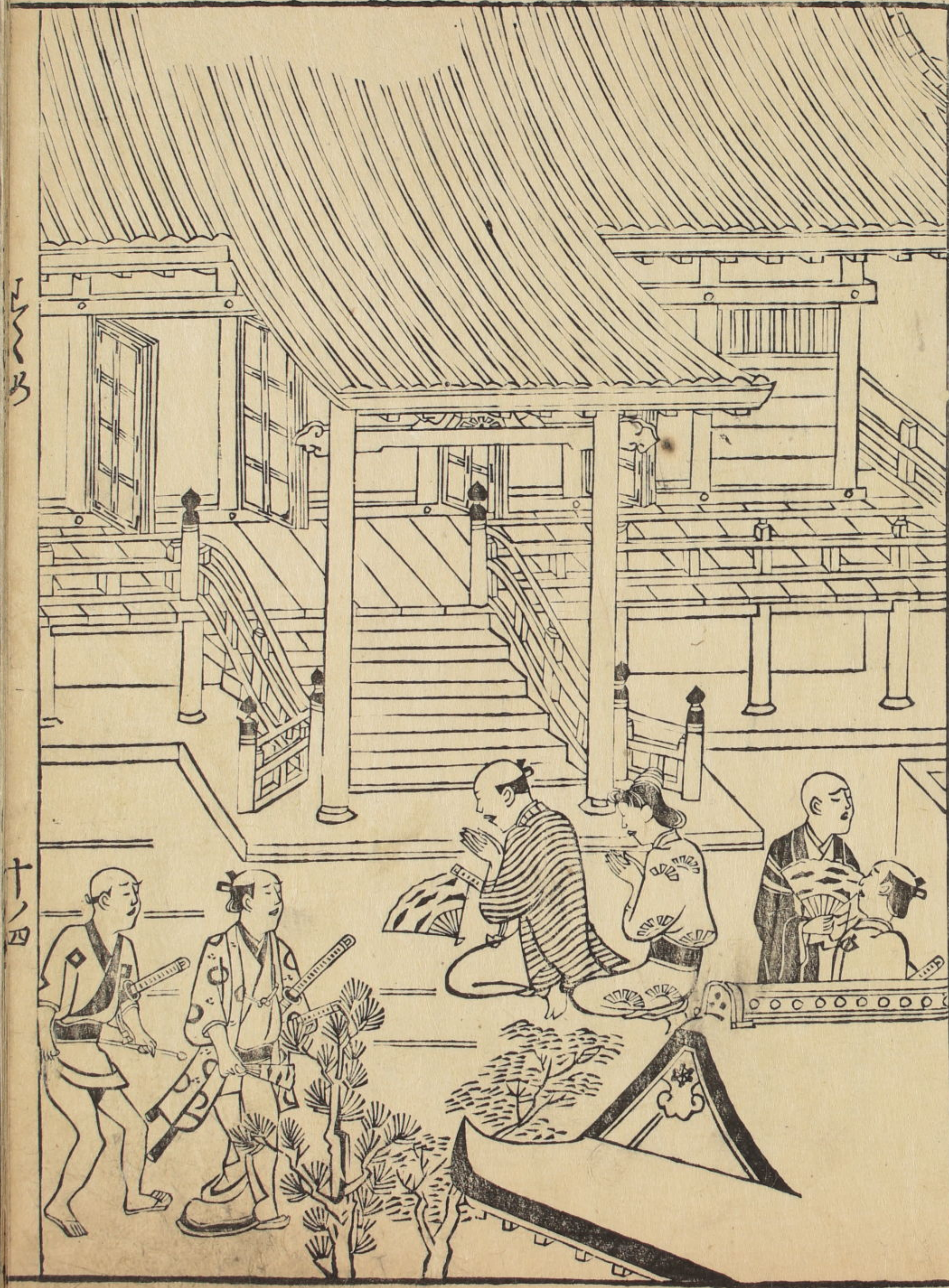
石橋堀

一後草寺 観音堂之事 一花ヶ野のゆへ 一駒取馬観音堂

一金龍山之事 一新若原之ゆ 一橋泉寺 竹少庵之事

一後系見付より新交橋の方までありある東よめり
小橋ももといりてんよるあり入付の少のよん入也
松平中務の少
志のりあるの少
くくつてあるの少
毛町ももといりてんよるあり入付の少
玉子のあり入付の少
ても少のあり入付の少
毛すそ二のあり入付の少
やがりのあり入付の少
中野のあり入付の少
中野のあり入付の少
中野のあり入付の少





十一

十四



十一

坊舎と梅の影
遠くは梅の花の影
きりぎりすの音の影

十一

十三

